

公益社団法人愛知県医師会 第24回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年11月14日(木) 午後2時30分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 樫尾富二 樋口俊寛

瀬瀬雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 浅井清和

湯澤由紀夫 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／西山 朗

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①厚生労働省・愛知県・公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター(理事長 井村伸正)主催の「疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会～症例から適正使用を学ぶ」[R2.1/18(土)]の後援について

②公益社団法人愛知県歯科衛生士会(会長 長縄弥生)主催の第10回県民公開シンポジ

ウム [R2. 1/26(日)] の後援について

③愛知県病弱児療育研究会(会長 伊藤 剛(豊橋市民病院小児科第二部長))主催の第33回愛知県病弱児療育研究会 [R2. 1/25(土)] の後援並びに協賛(会場使用料免除)について

④公益社団法人愛知県臨床検査技師会(会長 中根生弥)・第20回愛知県医学検査学会(学会長 中井美千代)主催の第20回愛知県医学検査学会 [R2. 7/5(日)] の後援について

榎尾理事より説明され、上記 1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)ノバルティスファーマ株式会社オンコロジー事業本部固形腫瘍領域事業部(クリストフ・ロレッツ事業部長)主催の 愛知県がんゲノム医療 Web Forum [12/9(月)] の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下の No. 1～2 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。野田理事より、No.1 については10月12日に開催される予定であったが、台風で中止となったため令和2年2月1日に改めて開催する研修会であると説明された。大輪理事より、No.2 については講師に二木先生を招聘すると説明され、先生方の参加を呼びかけられた。

| No. | 開催日 | 名称 | 開催場所 | 担当理事 |
|-----|------------|------------------|-----------------------|--------------|
| 1 | R2. 2/1(土) | 医療従事者の認知症対応力向上研修 | オフィスパーク栄 CHUTO ホール | 野田理事 林理事 |
| 2 | R2. 2/8(土) | 愛知県医師会調査室勉強会 | JP タワー名古屋 | 大輪理事 加藤理事 |

3. 母体保護法指定医師の指定について

榎尾理事より説明され、新規指定3名、転勤5名の計8名の申請について承認された。

4. 「小児在宅医療に関する人材養成講習会 [R2. 1/19(日)]」受講者の推薦について (国立成育医療研究センター主催：日本医師会館)

野田理事より説明され、愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院小児医療センター長・久保田哲夫先生を推薦することが承認された。

—協議事項—

5. 入会金の徴収猶予申請について

榎尾理事より説明され、春日井市医師会より申請があった入会金の徴収猶予申請が承認された。

6. 令和元年度職員の年末賞与支給について

榎尾理事より説明され、承認された。

7. 慶祝について

榎尾理事より説明され、叙勲を受けられた下記4名の先生の慶祝を、令和2年1月16日(木)に開催される県下医師会長等協議会にて行うことが承認された。

旭日双光章：船橋重喜先生(小牧市)、瑞宝中綬章：稲福 繁先生(東名古屋)、
瑞宝双光章：深見武志先生(西尾市)、藍綬褒章：中澤 仁先生(西尾市)

8. 公益社団法人愛知県医師会選挙規則の一部改正について

榎尾理事より、本会の会員数が10月末日時点で1万人を超えたため、日本医師会代議員並びに予備代議員の定数に変更が生じる予定である。会員の増加要因として、大学、病院の研修医の入会が挙げられる。これまで割当てのなかった各団体(大学医師会、愛知県病院協会、日本女医会愛知県支部)に1枠割り当てたいと説明され、定款諸規程等検討委員会で協議することが承認された。

柵木会長より、今後の流れとしては、委員会にて検討後、再度理事会に諮る。1枠の割り当てをどの団体にするかは理事会で決定し、3月21日開催の第185回(臨時)代議員会に上程することとなると説明された。

9. 地域医療体制強化のための備品について

榎尾理事より説明され、10月の県下医師会長等協議会で示した品目で2社に相見積を取ったところ、資料のとおり、より安価に購入ができるCBCビップスに依頼することが承認された。併せて、本会が購入する備品については、衛星携帯電話2台、特殊LED投光器2台、ポータブル発電機2台を購入することが承認された。

10. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第5回常任委員会〔11/6(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、当面の医療問題について、愛知県より提出した「地域医療構想の中で担う機能等の再検証を要請する公立・公的病院名の公表について」意見交換がなされたと報告された。全体的な印象としては、「妥当である」という意見が半数、「網から外れている」、「データが古い」との意見が半数あった。また、「病院名を敢えて名指しする必要がなかったのではないか」との意見は大半を占めたと説明された。本来、再編統合の対象となるべき病院が対象とならなかったことにより、地域の中で存在価値を認められたという認識を持ってしまった病院もあるとの指摘も見受けられた。

2. 中部医師会連合委員総会〔11/9(土)・10(日)〕について

(中部医師会連合主催：ANA クラウンプラザホテル富山・富山第一ホテル)

柵木会長より、大半の役員が出席され、既に周知のことであるので割愛すると発言された。

3. 日本医師会病院委員会〔11/8(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤理事より、中川副会長から地域医療構想の進め方についての概要が再度説明され、各地域の状況の議論および大学病院の機能について、特に医育機関としての総合診療機能の分化の必要性が強く示唆されたと報告された。また城守常任理事から働き方改革の議論の現状が説明されたが、評価機能について全く進展がなく、タイムスケジュールのみが先行している現況が報告され、社労士を含めて、民間企業の参画に注意が必要との説明がなされた。

4. 2019年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会〔11/3(日・祝)〕について

(中部医師会連合主催：富山国際会議場)

加藤理事より、「医師会共同利用施設が主導する地域医療情報ネットワークシステム」をメインテーマに開催されたと説明された。日本医師会の松本吉郎常任理事より「医師会共同利用施設の今後」を演題に基調講演が行われ、その後のシンポジウムでは各県のシンポジストより各施設の取り組みについて発表されたと報告された。

5. 日本医師会 JMAT 研修〔10/22(火・祝)・11/3(日・祝)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館・愛知県医師会館)

細川理事より、JMAT 機能を高めることを目的に、日医主催の JMAT 研修(統括 JMAT 編)が 10 月 22 日(東日本対象)・11 月 3 日(西日本対象)に開催されたと報告された。また、災害医療概論等の講義の他、タブレットを用いた EMIS や J-SPEED の実習等を行ったと説明された。

6. 中部医師会連合令和元年度災害医療担当理事連絡協議会〔11/10(日)〕について

(中部医師会連合主催：富山第一ホテル)

細川理事より、静岡県医師会加陽理事の進行のもと、3つの協議事項について検討を行ったと報告された。(1)では、メーリングリストを作成し、伝達訓練を行うこととした。(2)では、幹事県医師会の役割について意見交換を行い、当面の間は静岡県医師会が主導して行うこととした。(3)では、このような協議会を年1回の頻度で開催することが望ましいとの意見で一致したと報告された。また、JMATは被災県が日医に要請し、日医から各県に依頼した後、出動するという形式を採っている。中部7県については災害時医療救護協定を締結しており、日医からの要請を待たず先遣JMATとして出動できると補足された。

7. 日本医師会女性医師支援センター事業中部ブロック会議〔11/10(日)〕について (中部医師会連合主催：富山第一ホテル)

小出理事より、日医小玉常任理事より日医女性医師支援センター事業報告がなされた。新たな取り組みとして、秋田県医師会がシニア世代医師の支援事業の拡大を検討しており、今後、厚労省と交渉していくと説明された。その後、富山県医師会常任理事・富山県議会議員の種部恭子先生の進行により、協議事項のテーマについて、各県から発表が行われたと説明された。また、種部先生の「医療界は、従来の男女共同参画の概念から現実的に変化していく医療情勢に合わせてステップアップしていかなければならない。」との発言が印象的であったと補足された。

【本会関係会議について】

8. 調査室委員会〔11/5(火)〕について (5階医師連盟会議室)

大輪理事より、財政制度等審議会・財政制度分科会〔10/9(水)〕、経済財政諮問会議〔10/28(木)〕、労働時間等説明会〔10/25(金)〕について解説、議論を行ったと報告された。また、調査室勉強会の開催、愛知県国民医療推進協議会の決議文案について協議した。決議文案は、次期診療報酬改定のプラス改定、控除対象外消費税問題の2点であるが、後者を入れることにより論点からは外れるが、愛知県しか言えないということで加えることとしたと補足された。その他 Twitter 記事、MEDIFAX、日医プレスリリース等について解説、議論を行ったと説明された。

9. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔10/29(火)〕について (6階研修室)

樋口理事より、事例報告・検討(令和元年9月分)については、新規事例91件(No.19-476～19-566) 継続相談27件 総計122件(歯科4件)であったと報告された。専門委員対応事例として、「医師の診察を受けていないのに再診料を取られた」、「健診をした医師の手技に不信感」、「カルテ開示を求めたが、対応してもらえない」、「高額な医療費を請求された」の4件についてについて報告、検討を行ったと説明され、「カルテ開示を求めたが、対応してもらえない」については、次回委員会にて検討することとなったと補足された。

10. 救急委員会 [11/5(火)] について

(7 階研修室)

細川理事より、協議事項では、第38回救急医療・災害医療シンポジウム、気管支喘息発作に関するアンケート調査、アナフィラキシーに関するアンケート調査について検討を行ったと報告された。小児の喘息発作の死亡例は全国的にもほぼ0であると補足された。また、日医救急災害医療対策委員会、日本医師会JMAT研修等について報告が行われたと説明された。

11. 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する症例検討会 [11/8(金)] について

(802～804 会議室)

細川理事より、愛知県における重症小児患者における、死因および死因究明、虐待関与の可能性、予防の可能性と提言等について個別検討並びに意見交換を行ったと報告された。

12. 在宅総合ケアセンター元浅草への視察 [11/4(月)] について

(在宅総合ケアセンター元浅草)

野田理事より、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムの開催に向けた情報収集及び意見交換を目的に、在宅総合ケアセンター元浅草への視察を行ったと報告された。シンポジウムの基調講演講師である石川先生やパネリストである澤潟(おもだか)氏より、施設の概要および台東区の地域リハビリテーションについて説明がなされ、施設見学の後、意見交換およびシンポジウムの講演内容のすり合わせを行ったと説明された。

13. 医療安全対策委員会 [10/29(火)] について

(9 階大講堂)

渡邊理事より、令和元年10月分委員会提出案件、45件(新規11件、解決34件)について検討したと報告された。

14. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.7 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

| No. | 開催日 | 名称 | 出席者数等 | 担当理事 |
|-----|-----------|------------------|-------|---------------|
| 1 | 10/31(木) | 健康教育講座 | 59名 | 瀬瀬理事 細川理事 |
| 2 | *10/31(木) | 日本医師会生涯教育講座【精神科】 | 7名 | 田那村理事 浅井理事 |

| No. | 開催日 | 名称 | 出席者数等 | 担当理事 |
|-----|----------|--------------------------|--|--------------|
| 3 | 11/2(土) | かかりつけ医認知症対応力向上研修 | 76名 | 野田理事 林理事 |
| 4 | 11/5(火) | 産業医研修会(職場巡視) | 23名 | 西山理事 樫尾理事 |
| 5 | 11/5(火) | 愛知県医師会無線システム災害想定訓練 | 医師会 15機関 災害拠点病 院 7機関 基幹病院 6機関 | 細川理事 瀬戸理事 |
| 6 | 11/5(火) | 第2回在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議 | 110名 | 野田理事 林理事 |
| 7 | *11/5(火) | 医学生、研修医等をサポートするための会 | 60名 | 小出理事 伊藤理事 |

【行政、その他関係団体等会議について】

1 5. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知支部〔10/28(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

杉田副会長より、保険医療機関・保険薬局、保険医・保険薬剤師、保険医療機関・保険薬局廃止等件数の医科・医師について説明された。また、移転の距離により新規となること、大学病院敷地内に薬局が開設されたことを報告され、その他の新規医療機関(医科)については、特に問題となる医療機関はなかったと説明された。

1 6. 准看護師試験委員会〔10/29(火)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

大輪理事より、准看護師の行政処分について協議したと報告された。

1 7. 令和元年度愛知県名古屋飛行場消火救難総合訓練〔11/7(木)〕について

(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：県営名古屋空港)

細川理事より、小牧市・春日井市・岩倉市・西名古屋・北区・守山区医師会の協力のもと、医療救護活動、検視・検案活動を行ったと報告された。県医師会は、救急指揮所・現場指揮本部・合同対策本部・検視・検案に入り、情報収集等を行ったと説明された。

1 8. 令和元年度肝炎診療協議会〔11/7(木)〕について

(愛知県主催：愛知県庁本庁舎)

浅井理事より、今回より愛知産業保健総合支援センターが参加することとなり、

愛知県肝炎対策推進計画の取組状況報告がなされたと説明された。また、肝炎医療コーディネーター養成研修会の現状と肝臓手帳の更新について協議したと報告された。肝臓手帳は平成26年3月発行後更新されておらず、記載内容が現況と乖離している等、変更点が多々あることから、令和3年4月に更新し再交付することになると補足された。

19. 令和元年度愛知県新型インフルエンザ等対策総合訓練(机上訓練)〔11/8(金)〕について

浅井理事より、政府全体訓練と連携した訓練が愛知県にて行われ、本会もその訓練に連動し、情報伝達訓練、具体的行動訓練、意思決定訓練を行ったと報告された。情報伝達訓練では、愛知県よりメールにて送られてきた情報を県下医師会へメール・FAXにて送付し、受信の確認時間を調査する訓練を行ったと説明された。

20. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成31年度第6回理事会〔11/7(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801～803 会議室)

田那村理事より、常任理事会・労災医療特別講演会の報告、愛知県医療勤務環境改善支援センターのセミナー報告・案内、新規労災医療機関説明会の報告がなされ、今後の研修会等の案内があったと説明された。

【その他事項について】

21. 令和元年度愛知県表彰条例による表彰受賞者について

檜尾理事より、標記受章者として下記3名の先生が決定したと報告された。

県表彰／受賞者：樋口俊寛先生(保健医療功劳)、中川正美先生(公共安全功劳)

県教育表彰／受賞者：鈴木敏弘先生(学校保健功劳)

22. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年11月14日